

0歳から18歳までの一貫教育のまち
『おおつち一貫教育推進』かわら版
大槌町は、教育を「つなげる」「ひろげる」まちです。



令和6年5月20日(月) No.20
文責
教育委員会学務課 吉田

○時間外勤務時間が前年度4月比、20%減

今月は、2大行事である運動会、体育祭に向けて忙しい日々が続いたことと思います。各学園から子供達の素晴らしい活躍の様子を沢山聞かせていただき、先生方への感謝の気持ちでいっぱいです。

さて、「大槌町働き方改革プラン」を作成して3年目となる今年度は、時間外勤務時間を月平均45時間以内になることを目指しています。

4月の各学園からの報告によると、なんと昨年度より20%も時間外勤務時間を減らしていただきました。

更に、右の表のように、80h以上、45h以上の先生方も大幅に減らしていただきました。

年度	教員数	4月		
		45h以上	80h以上	100h以上
R4	68	32	7	0
R5	69	26	2	0

先生方が人間らしい生活ができるよう、余暇を十分に得られるよう引き続き先生方がチームで業務改善・働き方改革を推進していただきますようお願いいたします。

教育委員会では、今年度、AIドリルを全学年で導入し、授業や宿題等でドリルを活用した後の確認等の業務を大幅に軽減できるようにしました。また、今年度の後半からは、単元テストをタブレットで行うことで、採点業務の大幅な軽減ができるよう調整中です。今後も、先生方が毎日笑顔で子供達の前立てるよう、努力してまいります。

○けやきルーム支援員兼けやき体験学習コーディネーター紹介

今年度、こどもセンター「OLAI」をこどもの居場所「けやきルーム」として開設しています。「けやきルーム」には大森教育相談員の他に、週4日藤社支援員が勤務しています。藤社支援員は、「けやき体験学習」のコーディネーターも担当します。今後、家が唯一の居場所となっているこどもたちのために、アウトリーチ型の支援も実施する予定です。また、「16歳からのけやきルーム」も並行して開設しています。主に通信制高校に通う高校生の学びの場になっています。



今年度から大槌町教育委員会けやきルームの支援員になりました藤社綾乃です。大槌町の児童・生徒の成長をサポートしていきたいと思います。よろしくお願いいたします。

藤社支援員さんは、大学で社会福祉学を学んでいるんだって。

将来は、南SSWさんみたいに、こどもたちの力になりたいと考えているそうだよ

